

マルキ・ド・サドの調教哲学（2005）

SENTIMENTAL EDUCATION OF EUGENIE
L' EDUCAZIONE SENTIMENTALE DI EUGENIE

メディア 映画
ジャンル エロティック ロマンس
製作国 イタリア
色彩 Color
時間 87分
初公開日 2006/06/10
公開情報 アルバトロス・フィルム
映倫 R-18

【キャッチコピー】
わたしにそんなことができるのでしょうか…。

【解説】
「肉屋」の鬼才アウレリオ・グリマルディ監督が、マルキ・ド・サドの『閨房哲学』を映画化した背徳のエロティック・ロマンス。ある父親から無垢な娘の性の教育係を仰せつかった淫蕩な侯爵夫人サンタンジュ。さっそく彼女はその18歳の美しい処女ユージェニーを2日間預かると、快楽主義の哲学者ドルマンセの協力を得て、背徳の官能調教を開始するのだった…。

【クレジット】

監督	アウレリオ・グリマルディ	Aurelio Grimaldi	
製作	ウーゴ・トゥッチ	Ugo Tucci	
	ヴァレリオ・デ・パオリス	Valerio De Paolis	
原作	マルキ・ド・サド	Marquis De Sade	『閨房哲学』（河出書房刊）
脚本	アウレリオ・グリマルディ	Aurelio Grimaldi	
	ミケーレ・ロ・フォッコ	Michele Lo Foco	
撮影	マルコ・カロージ	Marco Carosi	
音楽	マリア・ソルダティーニ	Maria Soldatini	
出演	サラ・サルティーニ	Sara Sartini	ユージェニー
	アントネッラ・サルヴッチ	Antonella Salvucci	サンタンジュ夫人
	ヴァレリオ・タンボーネ	Valerio Tambone	ドルマンセ
	クリスティアン・ステルッティ	Cristian Stelluti	